



ジュニア司書養成講座報告

ジュニア司書&ジュニア司書マイスター認定式 11/10(日)

夏休みの間、基礎・専門及び実務の講座を修了した10名が、レポートの審査により講座内容を理解していると認められ、全員ジュニア司書として認定されました。また、ジュニア司書認定後も、18歳まで読書推進活動に励み、更に活動を続けたいという3名が、新たにジュニア司書マイスターとして認定されました。

認定式において、浅尾教育長がそれぞれに認定証を授与しました。これからのますますの活躍が期



第13回ジュニア司書認定式



【ジュニア司書13期生代表挨拶】

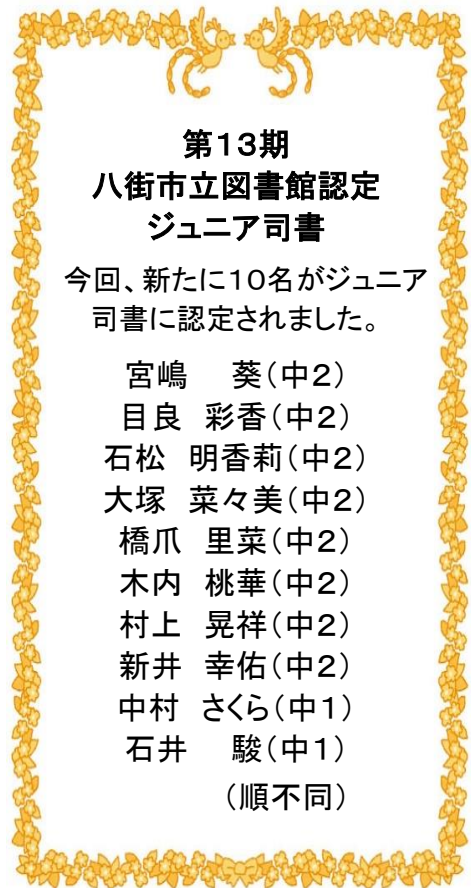
私は、中学生になってから本を読む冊数が減っていました。小さい時は図書館によく通っていて、その頃から木野さんには童歌を教わったり、読み聞かせを聞いたり、とてもお世話になっていました。図書館から遠ざかっていましたが、本を読む機会を増やしたいと思いジュニア司書養成講座を受講しました。

私がこの講座を受けて大切だなと感じたことは、カウンター業務です。なぜなら図書館の顔とも言える業務であり、来館者の方々に心地よく利用していただけるよう、笑顔を絶やさず素早く対応しなくてはならないからです。

しかし、実際のカウンター業務では、DVDの貸出の対応に時間がかかってしまったり、貸出画面の予約の表示に気づくことができずして。図書館員の皆さんがそばで見守ってくださり助けていただいたことで、スムーズに対応できるようになりました。これからは、笑顔を絶やさず丁寧なカウンター業務ができるよう努めていきたいです。また、おはなし会の活動に積極的に参加したいです。これまで私は人前に出て何かをすることが苦手でした。初めてのおはなし会の時、幼い子供たちが本当に真剣に聞いてくれたことが嬉しく、達成感を感じました。これからは聞いてくださる人の興味を惹けるような読み聞かせができるよう、たくさんおはなし会に参加したいです。

今回知り合った受講生と共に講座を通して、本に関わることの楽しさを知ることができました。今後、ジュニア司書として本を勧める活動を続けていきたいです。初めての事ばかりだった私達に一つ一つ丁寧に根気強く教えてくださった坂本さん、山本さん、木野さん、八海市立図書館の皆様から感謝しております。これからもよろしくお願いいたします。

ジュニア司書13期生代表 村上 晃祥



第13期 八海市立図書館認定 ジュニア司書

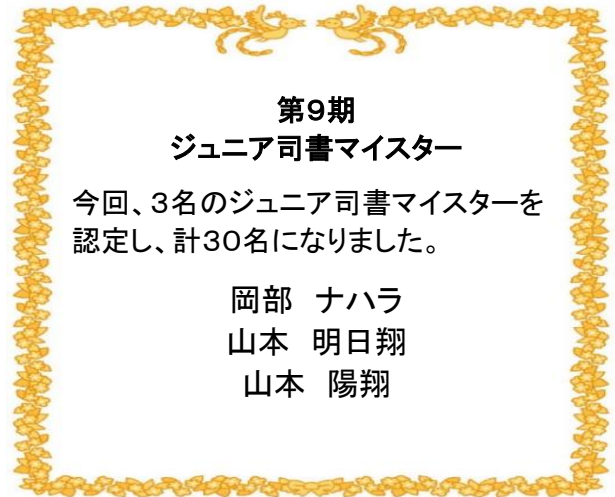
今回、新たに10名がジュニア
司書に認定されました。

- 宮嶋 葵(中2)
 - 目良 彩香(中2)
 - 石松 明香莉(中2)
 - 大塚 菜々美(中2)
 - 橋爪 里菜(中2)
 - 木内 桃華(中2)
 - 村上 晃祥(中2)
 - 新井 幸佑(中2)
 - 中村 さくら(中1)
 - 石井 駿(中1)
- (順不同)

代表挨拶の様子



第9回ジュニア司書マイスター認定式



第9期 ジュニア司書マイスター

今回、3名のジュニア司書マイスターを認定し、計30名になりました。

岡部 ナハラ
山本 明日翔
山本 陽翔

【ジュニア司書マイスター代表挨拶】

代表挨拶の様子



私は中学生のころ漠然とではありますが、将来、多くの人の役に立つ仕事に就きたいと考えておりました。そして、この夢をかなえるために、中学生の時からいろいろな人と触れ合う体験をしたいと考えていました。その時、図書館のジュニア司書養成講座の募集を知り、ジュニア司書になる事が出来れば、自分の夢の実現に一步近づくことができると思い参加させていただきました。初めは緊張して失敗してしまうことがありました。しかし来館者の方から感謝や激励の言葉を掛けていただくことが多く、また、職員の方々からも助言をいただいたりと、大きく成長するきっかけになりました。これからもジュニア司書マイスターとして精進していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

ジュニア司書マイスター 代表 山本 明日翔

ジュニア司書マイスター記念品

今年度から、記念品がリニューアルしました！



浅尾教育長からお祝いと激励のことばをいただきました。



浅尾教育長、富谷館長、本日認定されたジュニア司書、ジュニア司書マイスター、駆けつけてくれた先輩達もみんな記念写真を撮影しました。

認定されたジュニア司書によるお薦め本の紹介

【宮嶋 葵さん】



「犬と私の10の約束」

川口 晴／著
文藝春秋

【目良 彩香さん】



「大丈夫じゃないのに
大丈夫なふりをした」

クルベウ／著
藤田 麗子／訳
ダイヤモンド社

【石松 明香莉さん】



「SAKAMOTO DAYS」
殺し屋のメソッド

鈴木 祐斗／原作
岬 れんか／小説
集英社

【大塚 菜々美さん】



「西の魔女が死んだ」

梨木 香歩／著
新潮社

【橋爪 里菜さん】



「すべての恋が
終わるとしても」
140字のさよならの話

冬野 夜空／著
スターツ出版

【木内 桃華さん】



「きまぐれロボット」

星 新一／〔著〕
角川書店

【村上 晃祥さん】



「十年屋」

廣嶋 玲子／作
静山社

【新井 幸佑さん】



「知識ゼロでも楽しく
読める!心理学」
イラスト&図解

齊藤 勇／監修
西東社

【中村 さくらさん】



「元素楽章」
擬人化でわかる
元素の世界

揚げ鶏々／著・イラスト
化学同人

【石井 駿さん】



「都会(まち)のトム&
ソーヤ」

はやみね かおる／〔著〕
講談社

認定されたジュニア司書マイスターによるお薦め本の紹介

【山本 陽翔 さん】



「かがみの孤城」
辻村 深月／〔著〕
ポプラ社

【山本 明日翔 さん】



「ヨモツイクサ」
知念 実希人／著
双葉社

【岡部 ナハラ さん】

「キケン」
有川 浩／著 新潮社

どの本の紹介も、それぞれのことばで作品の魅力が表現されていて、手に取って読んでみたいという気持ちになりました。
なお、この内容は、図書館が発行している市内全中学校配布のブックリスト『冬物語 2024』（2024年12月10日発行）に掲載しました。

＜先輩との対面＞

認定式には、先輩ジュニア司書たち5名が立ち会いました。代表して、村上寧音さんが励ましの挨拶をしました。



会場には、ジュニア司書養成講座で制作した作品や、活動の様子を写真で掲示しました。

